

第11回

B&G 全国教育長会議

尊い命を守るために～事例から学ぶ防災教育～



2014年11月26日(水)・27日(木) 日本財団ビル 2F会議室

〔1日目〕11月26日(水)

■第1部 14:00～

1. 主催者挨拶 B&G財団 会長 梶田 功
2. 来賓紹介・出席者紹介
3. 役員の改選について・正副会長挨拶
4. B&G財団からの報告
5. 教育長事例発表Ⅰ
 - 主体的に行動する力を身につけた生徒の育成
～自分の命を守り抜く力の向上を目指して～ 熊本県南阿蘇村 教育長 藤岡 孝輔 様
 - 北広島町大朝小学校での防災教育の取り組み
～8月広島豪雨土砂災害から学ぶ～ 広島県北広島町 教育長 池田 庄策 様

＝ 休 憩 ＝

■第2部 15:30～

6. 基調講演
「命を守る主体的姿勢を育む防災教育
～釜石市津波防災教育に学ぶ～」 群馬大学広域首都圏防災研究センター長
群馬大学大学院 理工学府 教授
片田 敏孝 様

■交流会 17:50～

〔2日目〕11月27日(木) 9:00～

7. 教育長事例発表Ⅱ
 - 「稲むらの火」と広川町の防災教育
～学校と地域が連携した防災教育～ 和歌山県広川町 教育長 松林 章 様
 - 興津地区自主防災組織の取り組み 高知県四万十町 教育長 川上 哲男 様
 - 我々は何を知り、何を考え、何をすべきか 兵庫県篠山市 教育長 前川 修哉 様
8. NPO法人からの事例発表
「学校に求められる地域防災拠点としての役割」
NPO法人レスキューストックヤード スタッフ
「震災がつかなく全国ネットワーク」 事務局長 松山 文紀 様
9. B&G全国教育長会議「提言」

B&Gプランを推進する提言

一. 自然体験活動を実践する「指導員の養成」と「B&G指導者会の設立」推進

環境教育も指導できる「B&G指導員」を積極的に養成し、また、多くの人材・指導者を必要とする自然体験活動を促進するため「B&G指導者会」設立を推進しよう。

一. 地域と学校との連携強化

地域の自然や、子供たちの知性と感性を育む、学校と連携した事業や、BGプール・学校プールで、安全教育「着衣泳」「カヌー・ヨット教室」を推進しよう。

一. 海洋性レクリエーション事業の推進

海洋基本法にも謳われている「国民の海洋への理解促進」に繋がる海洋性レクリエーション事業の推進のため、海・自然の体験、集団生活から自立心や協調性を学ぶ体験事業へ積極的に参加しよう。

一. 親子・家族の絆の推進

自然に親しみ親と子が共に汗をかき、協力して達成感を得る“親子ふれあいキャンプ”など、親と子の絆を深める事業を推進しよう。

一. 海洋センター・クラブの活用

自然体験活動、安全教育などを実践する拠点である、「海洋センター・海洋クラブ」を活用し、子供や地域の住民が参加できるように、活動を積極的に支援しよう。

一. 環境・防災・水辺の安全教育の推進

全国の海洋センター・指導者会などが協力し、青少年の「生きる力」を育む“自然体験活動”と“環境・防災・水辺の安全教育”を積極的に推進する。

2014年11月27日
第11回B&G全国教育長会議